稲NEWS
かわら版

No.96

「続・福岡県議会」

皆様からご協力いただいた地震支援の義援金（8万3508円）を熊本県庁にお届けました。

福岡2区（中央区・城南区・南区）

前衆議院議員

いなとみ修二

いなとみ修ニラインアカウント
日々の活動をお知らせしております。

いなとみ修二は、5期目を目指した2026衆議院選挙にて落選、浪人中。元気に活動を再開。

◘ *事務所ボランティア大募集！*

日時：毎週金曜日　13時～16時（たまに、土曜日も）
場所：いなとみ修二後援会事務所

主にチラシ折り、封入作業など軽作業が中心です。ご都合に合わせて短時間でももちろん大丈夫です。お気軽にお立寄りください。

◘ *チラシ配布ボランティアのお願い*

チラシをご近所に100枚～配布して頂ける方を募集しております。
ご協力頂ける場合は、事務所までご連絡をよろしくお願いいたします。

◘ *ご意見・ご要望をお寄せ下さい*

✉ shuji@inatomi.jp

いなとみ修二　プロフィール

現在、浪人中（衆議院議員4期）
東京大学法学部卒業／丸紅株式会社／松下政経塾１７期生
コロンビア大学院（米国）修了
【趣味】ランニング（2026福岡マラソン、今年は走りたい!）
【好物】うどん（やわ）・ラーメン（かた）

いなとみ修二　後援会事務所

福岡市南区野間4-1-35-107
電話：092-557-8501　／　FAX：092-557-8515
メール：info@inatomi.jp

討議資料

続・福岡県議会

みなさまこんにちは。いなとみ修二です。

さて、福岡県議会の話題が尽きません。県議会と県知事（県庁）の歪んだ関係が、明らかになってきました。

県議会と県知事の関係を正常化するには、第三者委員会による真相究明、責任の明確化やルールの見直しが必要です。しかし、それだけでは足りません。

県議会議員、県知事（県庁）、県民（有権者）の三者は、いわば「じゃんけん」の関係です。前95号で指摘したように、三者の緊張関係が、福岡県の発展につながります。そして県民の最も強い役割は選挙です。議会をよりよいメンバーに入れ替えることが、最大の改革につながります。

県議会は一人のドンだけで動いてきたわけではありません。県議会の定数は87、自民40、民主20でした（8月17日時点）。過半数44を大きく上回る「自民＋民主」という大きな勢力が県政・議会運営を支えてきた構図も、議会内部から批判の声が上がってこなかった一因ではないでしょうか。

8月17日採決中止動議では、起立して賛成したのか、起立せず反対したのか、各議員の判断が大きく取り上げられました。しかしそれだけでなく、任期4年間の行動や発言も判断材料にすべきです。予算や人事への賛否、海外活動での成果、議会での発言など、今回の問題発覚する前から、会派を問わず、県民の当たり前の声を議会に届けてきたのか。

時の権力者や風向きに右往左往するのではなく、県民を見て行動する議員を選ぶ。最後に議会を変える力を持つのは、私たち有権者です。

令和8年9月4日　前衆議院議員　いなとみ修二

ご意見・ご相談は何時でもお寄せください。いなとみ修二後援会
メール　info@inatomi.jp
事務所092−557−8501／携帯090−5480−6880